大腸ポリープ切除術（CP） 医療者用オーバービューパス（1泊2日用）　D（　－　）（　号）（　様）

主治医（　　）　指示受け看護師（　　）

適応基準	除外基準	ゴール設定（退院基準）	約束指示
・腺癌、早期癌（m～sm1）と臨床的に診断された症例 ・ポリープの大きさが10～30mmのもの	・抗血栓剤を中止できない症例 中止していない症例 ・出血時間が5分以上またはINRが1．5以上の症例 ・透析症例	1）穿孔がない 2）腹膜刺激症状がない 3）下血がない 4）生活上の注意点がわかる	・不眠時　レンドルミン1錠 ・腹痛時　ソセゴン15mg　ＩＭ ・嘔気、嘔吐時　プリンペラン1A　IV ・発熱時38度以上　メチロン1A　IM

		月　日（入院日・CP前）	月　日（当日・CP後）	月　日（CP後1日目　退院日）
アウトカム	H. 患者状態	CPIに対する身体的準備が整っている	腹痛・発熱・下血がない →	→
	F. 生活動作			退院後の生活上の注意点がわかる
	K. 知識・教育	CPIに対する不安をコントロールできる		
	C. 合併症		**穿孔・発熱・腹膜炎がない** →	→
アセスメント		抗凝固剤を中止している 20時以降の絶食を守ることが出来る 便が残渣がなく水様、透明である	下血がない → 腹部症状がない → 体温が37．5度以下である →	→ → → レベルＩb or Ⅱの場合 Hbの低下がない ＷBCの上昇がない
タスク	処置	前日の21時　ブルセニド4錠 入院時から2時間にかけてニフレック2リットル （必要時、追加指示あり）		
	検査	採血　血型・感染症・出血凝固時間 腹部X－Ｐ・心電図		レベルＩb or Ⅱのみ採血（CBC）至急 腹部X－Ｐ（立位正面）至急
	薬剤	持参薬の確認 抗凝固剤の休薬確認 ポタコールR500ml＋アドナ20ml＋トランサミン10ml	レベルⅡのみポタコールR500ml 1本	レベルⅡのみポタコールR500ml 1本 抗凝固剤の内服再開の確認
	安静度	フリー	レベルⅠはフリー レベルⅡはトイレ、洗面のみ	レベルⅡは採血、腹部X-Pの結果にて確認
	清潔	CP前まで入浴	清拭	レベルⅠaは入浴可 レベルⅡは採血、腹部X-Pの結果にて確認
	食事	絶食・飲水のみ 前日の20時以降より絶食にしていたか確認	レベルⅠaは検査終了後から常食可 レベルⅠbは夕食から流動食 レベルⅡは絶食・水分可	レベルⅠbは朝から常食 レベルⅡは採血、腹部X-Pの結果にて昼より常食
	教育・指導	入院時オリエンテーション 医師よりCPIについての説明・同意書 （外来で済みの場合不要） 看護師よりCP前のオリエンテーション 入院治療計画書		Ｄ・退院おめでとう用紙・内服薬渡し 次回受診（有・無） 手紙（有・無）
	追加指示	レベル　（Ⅰa Ⅰb Ⅱ Ⅲ） レベルⅢは経過記録へ　指示別紙参照		